



ごあいさつ

初秋の候、皆様ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。炎暑と言われたこの夏の名残を感じる9月ですが、皆様の体調は如何でしょうか？8月は訪問看護・リハビリの現場へ、ご理解を頂いたご家庭に限って社長の同行訪問を実施しました。Ns、PT、OT、STスタッフ全ての医療行為に同行しましたが、当社の経営方針と実態の乖離を特に意識して訪問を致しました。お客様に関する方針があり、その締め括りとして、「野に咲き乱れる花は、どんなに咲き誇っても文化がない。人がそれを手にとって選び、さらに生け花にし、心に響くものを伝えてこそ、そこに文化が生まれます。ご紹介先とお客様に強く必要とされ、お役に立ち、繰り返し、繰り返し使っていただき、感動されるような関係を目指します。」としてあります。一朝一夕でできることではありませんが、「継続は力なり」を信じて、日々この姿勢でサービス活動に取り組んでおります。ところで、8月後半に当社オリジナル勉強会で、「グリーン・ケア」研修を実施しました。一定の成果もありましたので、ご興味のある方々には情報提供を致します。どうぞ、地域の医療福祉連携担当に申し付けてください。季節の変わり目ですが、皆様の心身のご健康とご健勝を祈念致します。

ソフィアメディ(株) 代表取締役 水谷 和美

実は全身に関係している

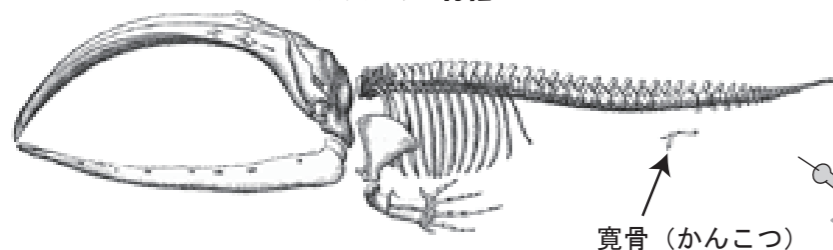
大変暑い日々が続きますね。みなさんいかがお過ごしでしょうか？二十四節気でいえば、9月初週は「処暑」に当たります。暑かった夏も終わりを告げる頃、とされていますが、それを告げる者も夏バテ中なのか、その声は全く聞こえる気配はないようです。

さて、今回のソフィアメディだよりですが、こんなに暑い中のちょっとした息抜き？に当たるような情報です。それは人間にとって“不要なもの”のお話です。生物は進化の過程で、その体を環境に適応させて生きてきました。言い方を変えれば、環境に適応した種が生き残ってきた、ということです。環境に適応＝住む場所・食べるものを特化させてきた結果、以前は必要だったが次第に不要になってきたものが出てきました。生物の体に残る、そういった器官を「痕跡器官」と呼びます。

痕跡器官（こんせききかん）とは、退化によって本来の用をなさなくなった器官が、わずかに形だけがそれと分かるように残っているものをさす。

痕跡器官の意義を最初に指摘したのは、かの「種の起源」で有名なダーウィンです。痕跡器官は人体中には100余りもあると言われていますが、今回のお便りではその一部をご紹介します。

ヒゲクジラの骨格



寛骨（かんこつ）

寛骨とは、人でいう骨盤の骨です。この骨が痕跡器官として認められるため、クジラ類は四肢動物から進化してきたことがわかります。

【ソフィアメディ株式会社】 T) 03-5768-2853 F) 03-5768-2864
〒152-0004 東京都目黒区鷹番1-9-21 http://www.sophiamedi.co.jp

【ソフィア訪問看護ステーション小山】
T) 03-5749-1657 F) 03-5749-1658

【ソフィア訪問看護ステーション自由が丘】
T) 03-5758-7263 F) 03-3704-6444

【ソフィア訪問看護ステーション山王】
T) 03-5746-2012 F) 03-5742-3253

【ソフィア訪問看護ステーション不動前】
T) 03-5435-5115 F) 03-5435-2233

【ソフィア訪問看護ステーション経堂】
T) 03-5450-3156 F) 03-5450-3157

【ソフィア訪問看護ステーション成城】
T) 03-5727-9215 F) 03-5727-9216

【ソフィアデイサービス池上】
T) 03-3753-2393 F) 03-3753-2394

【ソフィアケアプラン自由が丘】
T) 03-5758-7210 F) 03-3704-6451

【ソフィア訪問看護ステーション学大】
T) 03-5773-8358 F) 03-3714-8351

【ソフィア訪問看護ステーション三宿】
T) 03-5433-0178 F) 03-3418-6146

【ソフィア訪問看護ステーション用賀】
T) 03-3707-1501 F) 03-3707-1502

【ソフィア訪問看護ステーション池上】
T) 03-5747-5020 F) 03-5747-5021

【ソフィア訪問看護ステーション雪谷】
T) 03-5754-4325 F) 03-5754-4326

【ソフィアデイサービス学大】
T) 03-5773-6701 F) 03-5773-6702



体全体にはこのような痕跡器官があります。

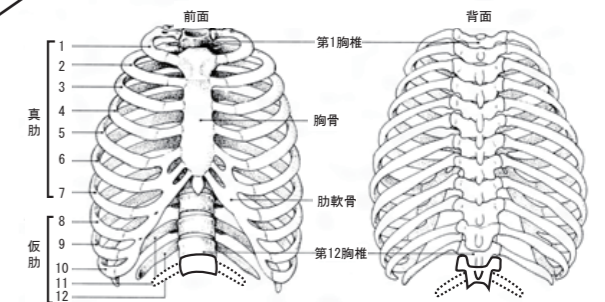
男性の乳首

乳首は胎児の段階で男性ホルモンが性別を分ける前に形成されます。男性の場合は乳汁を生産する機能がありません。

けいろくこつ 頸肋骨

第七頸椎にある、爬虫類時代からの名残と言われる骨です。恐竜には大きく発達しているものもあります。1%未満の人にあり、神経や動脈に支障をきたすこともあります。

13番目の肋骨



チンパンジーやゴリラには肋骨が13本あります。現在の人のほとんどは12本ですが、8%の成人は13本あるそうです。

尾てい骨

人が二足歩行を始めたことで、尻尾を持つ必要性がなくなりました。尾てい骨はその名残です。

男性の子宮

前立腺にぶら下がる形で、未発達の女性の子宮の痕跡器官があります。

女性の精管

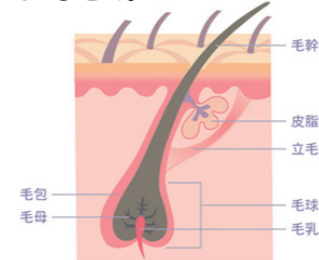
男性の精子を尿道まで運ぶ管は、女性の場合は卵巣の近くで機能のない行き止まりの管となります。

すいたいきん 錐体筋

恥骨上部にあるピラミッドのような形の筋肉ですが、すでにこの錐体筋を持っていない人もいます。これは有袋動物の名残かもしれないと言われています。

たいもう・りつもうきん 体毛・立毛筋

普通の哺乳類では体温保持や皮膚の保護の役割を帯びた体毛ですが、人にはほとんど役に立っていません。また、立毛筋は動物が体温の保持や敵への威嚇のために毛を逆立てる筋肉で、人の場合は鳥肌がこれにあたります。しかしこれもあまり役に立っていません。



リクエスト・取材先募集中!

ソフィアメディだよりでは、取り上げて欲しい看護・健康・リハビリのテーマや、取材受入先等を募集しています。

当ステーション・コーディネーター訪問時に、お気軽にお声をおかけください。

FAX: 03-5768-2864
までお気軽にお寄せください。